



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 リスクモンスター株式会社
コード番号 3768 URL <http://www.riskmonster.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 太一
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部長代理 (氏名) 吉田 麻紀

TEL 03-6214-0331

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	614	0.9	29	△31.0	37	△22.7	19	△34.7
27年3月期第1四半期	608	3.4	42	△19.6	48	△18.7	30	△18.7

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 36百万円 (△17.5%) 27年3月期第1四半期 44百万円 (366.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	4.71	4.62
27年3月期第1四半期	7.21	7.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	4,768	3,796	78.4	938.27
27年3月期	4,842	3,851	78.4	933.20

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 3,739百万円 27年3月期 3,796百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		0.00	—	9.50	9.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,350	0.2	110	△21.5	115	△23.4	60	△37.4	15.05
通期	2,700	3.9	270	11.9	280	4.7	140	△6.5	35.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	4,202,700 株	27年3月期	4,202,700 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	216,700 株	27年3月期	134,000 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	4,180,956 株	27年3月期1Q	4,185,337 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善を背景に、設備投資の増加、雇用情勢や所得環境が改善し、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、依然として企業全般における経費削減傾向が続いており、厳しい事業環境となりました。今後も引き続き、お客様のサービス選別が厳しくなることが考えられます。

こうした状況の下、当社グループは、2ヶ年計画「第4次中期経営計画（2014～2015年度）」の基本方針に沿い、以下のような取り組みを実施いたしました。

- ・ 業容拡大への対応、グループ機能の集約による効率的な業務運営の実現、固定費の削減を図るため、本社を移転（5月）
- ・ 中国企業と信管理システムの提供開始（6月）
- ・ クラウド型請求書発送代行サービス「請求の助」スマートフォン対応開始（6月）
- ・ 当第1四半期連結累計期間に発表したリスモン調べ
 - 「離婚したくなる亭主の仕事」アンケート調査結果（4月）
 - 「世界に誇れる日本企業」アンケート調査結果（5月）
 - 「独自性を感じる日本企業」アンケート調査結果（6月）

その結果、売上高につきましては、与信管理サービス等が堅調に推移したこと、BPOサービス等が回復基調にあること等により、614,080千円（前年同期比100.9%）となりました。

利益につきましては、平成27年5月の本社移転に伴い、原状回復費用等の一時費用を販売費及び一般管理費に14,630千円、特別損失に3,058千円、合わせて17,688千円を計上したこと等により、営業利益は前年同期を13,176千円下回り29,275千円（前年同期比69.0%）、経常利益は前年同期を11,020千円下回り37,618千円（前年同期比77.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を10,452千円下回り19,709千円（前年同期比65.3%）となりました。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)		前年同期比 (%)
	売上高 (千円)	対売上比 (%)	売上高 (千円)	対売上比 (%)	
売上高 (千円)	608,493	100.0	614,080	100.0	100.9
営業利益 (千円)	42,452	7.0	29,275	4.8	69.0
経常利益 (千円)	48,638	8.0	37,618	6.1	77.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (千円)	30,161	5.0	19,709	3.2	65.3

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

① セグメント別の業績について

セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

ア) 与信管理サービス等について

当第1四半期連結累計期間の与信管理サービス等の売上高の合計は357,344千円(前年同期比101.0%)、セグメント利益は8,892千円(前年同期比65.1%)となりました。

ASP・クラウドサービスの売上高はほぼ前年同期並みだったものの、ポートフォリオサービスが順調に推移し、与信管理サービス等全体では売上高が前年同期を上回りました。セグメント利益につきましては、平成27年5月の本社移転に伴う一時費用を計上したこと等から、前年同期を下回りました。

与信管理サービス等の売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	前年同期比 (%)
与信管理サービス等	ASP・クラウドサービス(千円)(注)2		319,237	100.4
	コンサルティングサービス	ポートフォリオサービス及びマーケティングサービス(千円)	24,515	138.8
		その他(千円)(注)3	13,590	75.0
		コンサルティングサービス売上高合計(千円)	38,106	106.5
	与信管理サービス等売上高合計(千円)		357,344	101.0

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 当社が独自に開発したシステム「RM2 Navi System」を利用して、企業信用情報提供会社の有する約260万社の企業情報の信用力を定量化し、インターネット経由で与信情報を提供するサービス
3. 「金融サービス」等を含むその他のサービス

i) ASP・クラウドサービス

既存の取引先企業を管理するサービスの利用件数が低調だったものの、新規の取引先企業を分析するサービスが好調だったことに伴い与信管理サービス等のASP・クラウドサービスの売上高はほぼ前年同期並みの319,237千円(前年同期比100.4%)となりました。

与信管理サービス等の会員数の推移(累計)は、次のとおりであります。

回次	第14期	第15期	当第1四半期
決算年月	平成26年3月	平成27年3月	平成27年6月
会員数(注)	4,820	5,055	5,090
(内、提携会員数)	(1,745)	(1,898)	(1,943)

(注) インターネット等を介して与信管理サービスを利用できる会員及び提携先とのサービス相互提携を行う提携会員の合計

ii) コンサルティングサービス

金融サービス等を含むその他の売上高が13,590千円(前年同期比75.0%)と前年同期を下回ったものの、ポートフォリオサービスの受注単価が増加したことに伴い、ポートフォリオサービス及びマーケティングサービスの売上高は24,515千円(前年同期比138.8%)と順調に推移した結果、コンサルティングサービスの売上高の合計は38,106千円(前年同期比106.5%)となりました。

イ) ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等) について

当第1四半期連結累計期間のビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等) の売上高の合計は132,622千円 (前年同期比99.4%)、セグメント利益は35,540千円 (前年同期比104.1%) となりました。

売上高はほぼ前年同期並みとなったものの、データセンターの移転に伴い固定費が削減されセグメント利益は前年同期を上回りました。

ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等) の売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	前年同期比 (%)
ビジネスポータル サイト (グループ ウェアサービス 等)	ASP・クラウドサービス (千円) (注) 2	120,457	100.1
	その他 (千円) (注) 3	12,164	93.1
	ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等) 売上高合計 (千円)	132,622	99.4

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

- インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO (ジェイモット)」を利用できる会員向けサービス
- ホスティングサービス等を含むその他のサービス

また、ビジネスポータルサイトの会員数及びユーザー数の推移 (累計) は次のとおりであります。

回次	第14期	第15期	当第1四半期
決算年月	平成26年3月	平成27年3月	平成27年6月
会員数 (ID数)	3,330	3,191	3,166
ユーザー数	125,609	123,625	124,656

(注) インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO (ジェイモット)」を利用できる会員及びユーザー数

ウ) BPOサービスについて

当第1四半期連結累計期間のデジタルデータ化サービス等を中心としたBPOサービスの売上高の合計は107,418千円 (前年同期比105.9%)、セグメント損失は782千円 (前年同期はセグメント損失2,515千円) となりました。

主力のデジタルデータ化等BPOサービスが回復基調にあること等により売上高が前年同期に比べ増加しました。

BPOサービスの売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	前年同期比 (%)
BPOサービス (注) 2	デジタルデータ化等BPOサービス (千円)	107,418	105.9

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

- ビジネス・プロセス・アウトソーシング (BPO) サービス

エ) その他サービスについて

当第1四半期連結累計期間のその他の売上高は48,764千円(前年同期比115.5%)、セグメント利益は347千円(前年同期はセグメント損失401千円)となりました。

当第1四半期連結累計期間の教育関連事業は、定額制の社員研修サービス「サイバックスU n i v .」の会員数が1,079会員となり、堅調に推移しました。

また、利墨(上海)商務信息咨询有限公司(リスクモンスターチャイナ)が運営する中国におけるグループウェアサービス等の会員数は905会員となりました。

その他のセグメントの売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	前年同期比 (%)
その他	「教育関連事業」等を含むその他サービス(千円)	48,764	115.5

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

② 会員数について

当第1四半期連結会計期間末の会員数は、与信管理サービス等が5,090会員、ビジネスポータルサイトが3,166会員、その他会員が1,984会員、合計10,240会員となりました。会員数の推移(累計)を示すと、次のとおりであります。

回次	第12期	第13期	第14期	第15期	当第1 四半期
決算年月	平成24年 3月	平成25年 3月	平成26年 3月	平成27年 3月	平成27年 6月
与信管理サービス等(注) 1	4,400	4,720	4,820	5,055	5,090
ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等)(注) 2	3,788	3,564	3,330	3,191	3,166
その他(注) 3	—	563	1,615	1,847	1,984
会員数合計	8,188	8,847	9,765	10,093	10,240

(注) 1. インターネット等を介して与信管理サービスを利用できる会員及び提携先とのサービス相互提携を行う提携会員の合計

2. インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO(ジェイモット)」を利用できる会員

3. 定額制の新社員研修サービス「サイバックスU n i v .」または中国におけるグループウェアサービス等を利用できる会員

4. 会員数は当社に登録されているID数

なお、上記においては重複登録している会員が一部おります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べ117,807千円減少し、2,436,580千円となりました。これは主に、自己株式の取得や、本社の建築工事、税金及び配当金の支払等により現金及び預金が減少したことによるものです。固定資産は前連結会計年度末と比べ44,578千円増加し、2,332,284千円となりました。これは主に、本社建物の建築工事を行ったことによるものです。その結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ73,229千円減少し、4,768,865千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比べ32,856千円減少し408,443千円、固定負債は15,138千円増加し564,349千円となりました。その結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ17,718千円減少し、972,793千円となりました。

純資産は、自己株式を取得した等により前連結会計年度と比べ55,510千円減少し、3,796,072千円となりました。また、自己資本比率は78.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期の業績見通しといたしましては、売上高2,700百万円（前年同期比103.9%）、営業利益270百万円（前年同期比111.9%）、経常利益280百万円（前年同期比104.7%）、親会社株主に帰属する当期純利益140百万円（前年同期比93.5%）を予定しております。

業績予想に対する当第1四半期連結累計期間の進捗につきましては、ほぼ当初の予定どおり進捗しております。

当第1四半期連結累計期間は、平成27年5月の本社移転に伴う原状回復費用等の一時費用の計上により前年同期に比べ利益が落ち込んだものの、賃借料の負担が軽減されることや、グループ機能の集約によって業務の効率化を図ることで固定費が削減するため、第1四半期に計上した一時費用を第2四半期で吸収する見込みです。

現時点におきましては、連結業績予想の変更はございません。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益
平成27年9月中間期予想	1,350	110	115	60
平成26年9月中間期実績	1,346	140	150	95
前年同期比（%）	100.2	78.5	76.6	62.6
平成28年3月期予想	2,700	270	280	140
平成27年3月期実績	2,599	241	267	149
前年同期比（%）	103.9	111.9	104.7	93.5

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,045,988	1,771,274
受取手形及び売掛金	342,935	338,878
有価証券	99,995	99,995
原材料及び貯蔵品	8,549	17,898
その他	58,903	210,196
貸倒引当金	△1,985	△1,662
流動資産合計	2,554,387	2,436,580
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	104,010	539,746
減価償却累計額	△9,810	△14,407
建物及び構築物 (純額)	94,199	525,338
工具、器具及び備品	462,779	502,080
減価償却累計額	△393,188	△390,773
工具、器具及び備品 (純額)	69,591	111,306
土地	568,352	568,352
リース資産	7,653	7,653
減価償却累計額	△3,324	△3,666
リース資産 (純額)	4,329	3,987
建設仮勘定	367,451	611
有形固定資産合計	1,103,924	1,209,597
無形固定資産		
ソフトウェア	501,328	504,926
その他	28,677	33,562
無形固定資産合計	530,006	538,489
投資その他の資産		
投資有価証券	551,858	554,509
その他	102,050	29,820
貸倒引当金	△132	△132
投資その他の資産合計	653,775	584,197
固定資産合計	2,287,706	2,332,284
資産合計	4,842,094	4,768,865

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	175,168	246,802
1年内返済予定の長期借入金	60,160	60,160
未払法人税等	73,893	12,294
賞与引当金	1,160	584
本社移転費用引当金	30,200	—
その他	100,717	88,603
流動負債合計	441,300	408,443
固定負債		
長期借入金	516,440	508,900
退職給付に係る負債	11,538	11,881
その他の引当金	—	386
その他	21,232	43,181
固定負債合計	549,211	564,349
負債合計	990,511	972,793
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,155,993	1,155,993
資本剰余金	1,374,349	1,374,349
利益剰余金	1,252,653	1,235,744
自己株式	△76,362	△131,944
株主資本合計	3,706,634	3,634,142
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73,378	88,473
為替換算調整勘定	16,890	17,309
その他の包括利益累計額合計	90,268	105,783
新株予約権	3,975	3,975
非支配株主持分	50,704	52,170
純資産合計	3,851,582	3,796,072
負債純資産合計	4,842,094	4,768,865

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	608,493	614,080
売上原価	291,485	295,378
売上総利益	317,008	318,702
販売費及び一般管理費	274,556	289,426
営業利益	42,452	29,275
営業外収益		
受取利息	126	88
受取配当金	4,315	3,629
投資事業組合運用益	2,144	6,356
その他	92	324
営業外収益合計	6,679	10,398
営業外費用		
支払利息	55	1,500
自己株式取得費用	437	454
その他	0	101
営業外費用合計	492	2,056
経常利益	48,638	37,618
特別利益		
新株予約権戻入益	106	—
特別利益合計	106	—
特別損失		
投資有価証券売却損		
固定資産除却損	139	1,388
本社移転費用	—	1,669
特別損失合計	139	3,058
税金等調整前四半期純利益	48,604	34,559
法人税、住民税及び事業税	12,244	10,458
法人税等調整額	4,774	2,884
法人税等合計	17,019	13,342
四半期純利益	31,585	21,217
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,423	1,508
親会社株主に帰属する四半期純利益	30,161	19,709

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	31,585	21,217
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,771	14,921
為替換算調整勘定	△878	552
その他の包括利益合計	12,892	15,473
四半期包括利益	44,478	36,690
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,275	35,224
非支配株主に係る四半期包括利益	1,202	1,466

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年5月20日開催の取締役会において自己株式を取得することを決議し、普通株式82,700株を取得いたしました。この自己株式の取得により、当第1四半期連結累計期間において自己株式が55,582千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	353,425	133,298	93,545	580,270	28,223	608,493	—	608,493
セグメント間の内部 売上高又は振替高	229	80	7,855	8,165	13,978	22,144	△22,144	—
計	353,655	133,379	101,400	588,435	42,202	630,638	△22,144	608,493
セグメント利益又は 損失(△)	13,650	34,131	△2,515	45,267	△401	44,866	△2,414	42,452

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	357,182	132,524	96,289	585,996	28,084	614,080	—	614,080
セグメント間の内部 売上高又は振替高	162	97	11,128	11,388	20,679	32,068	△32,068	—
計	357,344	132,622	107,418	597,384	48,764	646,149	△32,068	614,080
セグメント利益又は 損失(△)	8,892	35,540	△782	43,651	347	43,998	△14,723	29,275

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

要約連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	34,495	549
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	△72,933	△181,828
財務活動によるキャッシュ・フロー ※3	△73,996	△93,751
現金及び現金同等物に係る換算差額	△706	315
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△113,140	△274,714
現金及び現金同等物の期首残高	2,561,571	2,045,092
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,448,431	1,770,377

前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 48,604 減価償却費 60,735 法人税等の支払額 △68,631 ※2 有形固定資産の取得による支出 △16,489 無形固定資産の取得による支出 △61,898 ※3 配当金の支払額 △28,950 自己株式の取得による支出 △46,284	主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 34,559 減価償却費 66,199 法人税等の支払額 △69,403 移転費用の支払額 △31,869 ※2 有形固定資産の取得による支出 △148,100 無形固定資産の取得による支出 △57,694 ※3 配当金の支払額 △30,274 自己株式の取得による支出 △55,582